

音楽的
な

中井正子公開講座

テクニックを身につける!

～「ハノン・ピアノ教本」(音楽之友社)を使って～



中井正子
(なかいまさこ)

〈講座内容〉

- ★音楽の基本の大切さ
- ★まず最初に何を学ぶか
- ★メカニックとテクニックの違い
- ★指導の仕方ですらどうにでも変わる怖さ
- ★使い方次第でハノン・ピアノ教本が楽しくなる!

基礎編

東京芸術大学附属高校在学中、パリ国立高等音楽院に留学。ピアノ科を審査員全員一致の1等賞首席で卒業。第3課程研究科を経て、ジュネーヴ国際音楽コンクール第3位銀賞、ロン・ティボー国際音楽コンクールのフランス音楽特別賞を受賞。ドビュッシーピアノ作品全曲演奏、ラヴェルピアノ作品全曲演奏、ショパンシリーズ、シューマンシリーズ等、国内外でのリサイタルを始め多数のオーケストラと共演。TVやラジオ放送等の出演他、レクチャーコンサート等の演奏活動を行う傍ら東京芸術大学ピアノ科では後進の指導にもあたっている。

CD「ドビュッシーピアノ作品全集」I～V、「ラヴェルピアノ作品全集」、「ショパンバラードと即興曲」(ALMRecords)をリリース。楽譜校訂「ドビュッシーピアノ作品全集」全12巻、「ラヴェルピアノ作品集」5巻、「ショパン 名曲選集26」全3巻、「バッハ インヴェンション」「バッハ シンフォニア」(ショパン・ハンナ刊)、「ハノン」(音楽之友社)をてがける。著書「パリの香り・夢みるピアノ」(ショパン刊)、「ドビュッシーと歩くパリ」(アルテスパブリッシング刊)がある。

<http://park10.wakwak.com/~nakaimasako/>

「ハノン・ピアノ教本」は、ピアノ学習者の誰もが一度は通過する教本ではないでしょうか。

しかしながら、その使用の仕方次第では、メカニク的な練習に終始してしまいがちです。

19世紀後半のフランスの音楽教育者であったハノンは、当時のパリ音楽院の教授にも彼の教則本を使用してほしいと頼みました。音楽的な演奏や様式を尊重するパリ音楽院も、このハノンの教則本を使用して、多くの演奏家を生み出しました。この講座は、初心者を対象に、指導の仕方、練習の仕方を、ただメカニク的に学ぶのではなく、音楽を表現するために必要なテクニックを学ぶ、まさに最新のハノン 200 パーセント活用術です。

●日時

2016年**3**月**23**日(水)
10:00～

●会場

ニコニコ堂 大宮本店

〒330-0802 さいたま市大宮区宮町1-40

●受講料

PTC会員：**無料** 一般：**2,000**円

●テキスト

標準版ピアノ楽譜「ハノン ピアノ教本」New Edition
(音楽之友社)

※当日、会場で販売いたします

●お問合わせ

株式会社ニコニコ堂大宮本店

〒330-0802 さいたま市大宮区宮町1-40

TEL: 048-642-0678

FAX: 048-642-0293